

EH 26pt

人口変異にみる都市生活圏の推移

B 28pt

幸福の手紙のよりどころ

M 26pt

山手のお嬢様育ち

R 10pt/18pt

人間の誰でも心の底でぼんやり幸福をねがっていると思う。ぼんやりと、自分でもその本態をはっきりつかめずに幸福や安らかさを思っている心を、幸福の手紙が、却って凶悪のはっきりした予告でおどろかして、一つの手紙も書くという行動に動かして行くところは、なかなか心理的である。(宮本百合子『幸福の手紙のよりどころ』)

M 16pt 字間ツメ

あら、いやね、こんなものが来た、というだろうと思う。

L 10pt/18pt

幸運の手紙というものは、私自身としては送られたことがない。もし送られたら、多分そのままですてしまうだろうと思うけれども、立ちどころに厄災来る、というようなことが書かれていたら、やっぱりいい心持はしないであろう。

B 30pt

ずぼらを叱ってはいけない

H 30pt

古き良き日本の旧家をたずねて

EB 32pt

ありがとうの心を大切に

字間ツメ

U 28pt

蜜を集めています

EH 26pt

花から花へと移りつつ

H 24pt

そこら中を飛び回って

EB 22pt

ぶーんと音をたてながら

B 20pt

ミツバチも嗅ぎつけたよう

M 18pt

辺りは香しい匂いが漂っていて

R 16pt

白くおおきな花卉がみごとです

L 14pt

庭先のユリが大輪の花を咲かせました

U 36pt

きわだつコクと芳醇な香り